



透明(クリア)

研磨しやすく、平滑に仕上がる

水性 サンディングシーラー

100ml

標準塗り面積(1回塗り)

1.0~1.3㎡
タタミ0.6~0.8枚分

用途 屋内の木部・木製品の水性・油性
ニス仕上げの際の下塗りに。
その他塗料の下塗りにも。

乾燥時間
夏期/30分~1時間
冬期/ 2~3時間

塗り重ね時間の目安
夏期/2時間以上
冬期/6時間以上

注意書きをよく読んでから使用して下さい。

商品名 水性サンディングシーラー

品名 合成樹脂塗料

成分 合成樹脂(アクリル・ウレタン)、水

塗装方法 ①塗る面のゴミ・油分・サビ・カビ・ヤニ・ワックスなどを取り除き、充分に乾燥させます。②容器ごとよく振って中身をかき混ぜて均一にします。③ニス・ステイン用ハケを使用して木目にそって塗り広げます。④本品の粘度が高く塗りにくいときは、水で少し(5%以内)うすめます。⑤表示にある塗り重ね時間の目安以上乾かしてから#320~400程度のサンドペーパーで木目にそって研磨します。⑥**本品は下塗り用です。必ず用途にあった上塗りをして下さい。**⑦用具は本品が乾かないうちに、水で洗います。

保管上の注意 ①幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらをしないように注意して下さい。②直射日光や火気のある場所、-5℃以下になるところ、自動車内などの高温になるところには置かないで下さい。③残った塗料はしっかりとキャップをしめて保管し、できるだけ早く使い切して下さい。

取扱い上の注意 ①表示の用途以外に使用しないで下さい。②体調が悪いとき、アレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。③塗料がついても支障がない服装で作業して下さい。④目に入ったり、皮膚に付着しないよう、また誤飲しないよう注意して取扱いして下さい。皮膚に付着したまま放置すると、炎症を起こすことがあります。必ず皮膚に触れないように保護手袋を着用して下さい。⑤塗器中、乾燥中とも換気をよくし、その後も塗料の臭いなくなるまでは、ときどき換気をして下さい。⑥塗装は雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気の良い日に塗して下さい。⑦塗るときおよび塗った塗料が乾くまでの間も、5℃以下にならないような時間に塗して下さい。⑧**乾きやす水がかかったり、水につかるところや、いつも濡っているところには適しません。ピアノ、美術工芸品、高級家具(桐の家具等)、自動車、塗装工(ロウ仕上げやワックス)、化粧合板などには使用しないで下さい。**⑨ヤニやアクの多い下地に塗装した場合、乾燥が著しく遅くなることや乾かないことがあります。⑩ヤニのある箇所は、ラッカーうすめ液でヤニを充分拭き取って下さい。⑪ヤニやアクを含む下地に塗装しますと塗膜にニジミやべたつきが出てきます。必ず、アサヒペン浸透性水性シーラーを下塗りして下さい。⑫塗り面積・乾燥時間は、素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。⑬本品は、下塗り用です。必ず用途にあった上塗り塗料を使用して下さい。⑭よりきれいに仕上げたい場合は、一度に厚塗りせず、塗装・乾燥・研磨を繰り返す方がきれいに仕上がります。⑮容器は塗料を使い切ってから捨てて下さい。やむをえず塗料を捨てる場合は、アサヒペン水性・油性兼用塗料固着剤で固化するが、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。⑯落下させると、中身が漏れることがあるので取扱いに注意して下さい。

救急処置

●目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。●誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。●蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。●皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

株式会社 アサヒペン 大阪市鶴見区鶴見4-1-12

<http://www.asahipen.jp>

お客様相談室 ☎06-6934-0300

キャップ：プラスチック(PP)
中ぶた：プラスチック(PE)
容器：ガラス

日本製
00-1709

4 970925 438508



(一社)日本塗料工業会登録
登録番号 A02144
品質評価 F☆☆☆☆
問合せ先 <http://www.asahipen.jp>
●関東圏各店で定められたホムセンアルファビッドの取引量が最も少ない区分で、取引量に制限が設けられています。

塗りにくいときは
水
(5%以内)
でうすめて下さい

塗器用具は水で洗って下さい。

無鉛塗料
鉛・クロム化合物等
使用していません。